

プロジェクト特性から考える ITシステムにおける品質管理計画－品質を“後付けにしない”ための計画と評価－【会場】（4126210）

ITシステムにおける品質とは何か、その品質を保証するために計画段階で何を考慮すべきかを解説します。さらに、品質評価の進め方や評価観点について説明し、品質を“後付けにしない”ための品質管理計画を立案するために必要な要素を習得します。

主な内容

- 受講形態
会場のみ（オンラインなし）
 - テキスト
当日配布
 - 開催日までの課題事項
特になし

プロジェクトは「唯一無二」という特性を持っています。

そのため、プロジェクト計画においては、それぞれの特性を踏まえた検討が重要です

しかし実際には、その特性を十分に意識せず、

「品質」をITシステム上のモノ（プログラム）だけに着目して評価しているケースが見受けられます。

モノに着目した品質評価も重要ですが、それだけではシステム全体の品質を十分に担保できません。

プロジェクトは「人」によって推進されるものであり、その影響を含めて品質を考える必要があります。

また、モノに着目した品質評価であっても、関係するステークホルダの納得を得るために

計画段階でどのように品質を評価するのかを設計しておくことがポイントです。

本セミナーでは、「品質」の定義の確認から始め、ITシステムにおける品質とは何か

その品質を保証するために計画段階で何を考慮すべきかを解説します

さらに、品質評価の進め方や評価観点について説明します。

こうした、品質評価の進み方・評価観察にシフト説明し、品質を「後付けにしない」ための品質管理計画を立案するためには必要な要素を習得し、また

(1) 品質管理計画のベースとすること

・品質とは

・プロジェクトの特性から考慮すべきこと

「ニキビ」の意味（人を意識する）

(2) 日曆日標

(2) 品質目標

目的／目標／計画の関連

・品質目標の設定の在り方

(2) 品質評價在考慮土壤計劃方面

(3) 品質評価を考慮した計画要素

・品質評価の考え方 (PB曲線、工程別評価、田口式評価)

・評価時に必要な

・品質評価の決裁

62 [更多](#) [反馈](#) [帮助](#) [关于](#) [隐私](#) [条款](#) [帮助](#)

(4) システム改修時の品質評価

(5)品質管理計画の要素

- ・指標値の考慮点
- ・取得すべき情報
- ・フィードバック視点

(6)プロジェクトマネジメント自体の評価